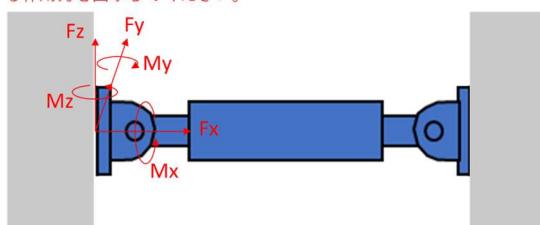
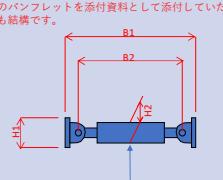
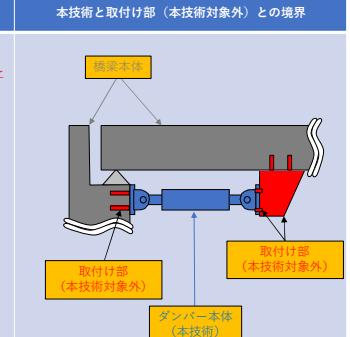
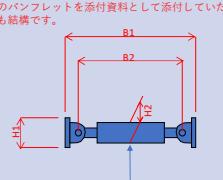
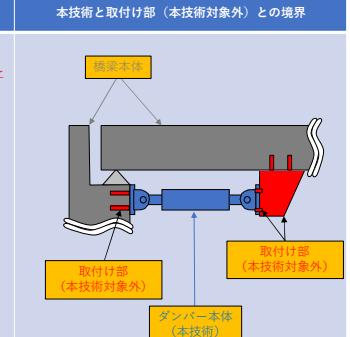
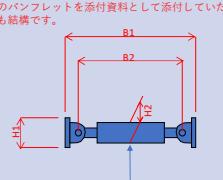
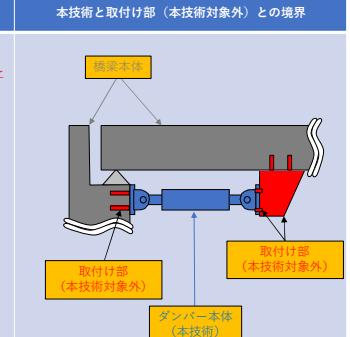


技術基本情報確認書

技術の分類	<p><input type="checkbox"/>橋を構成する部材の一部として使用することができ、かつ減衰性能を有する技術 部材種別：<input type="checkbox"/>上部構造, <input type="checkbox"/>下部構造, <input type="checkbox"/>上下部接続部</p> <p><input type="checkbox"/>支承部を構成する部材の一部として減衰性能を付与する技術</p>																					
部材としての抵抗力の種類	<p>・橋を構成する部材として使用する技術の場合は、その部材が抵抗することのできる作用力（剛性抵抗力）の方向を、また支承部を構成する部材の一部として使用する技術の場合は、その部材が減衰機能を付与することができる作用力（減衰抵抗力）の方向を、各々図示してください。その際、本技術が基本的に発生することを想定していない作用力の方向も判るように図示してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="color: red;">作成上の留意事項：作用力は、本技術が取り付く部材との境界部に発生する作用力を図示してください。</p>  <table border="1" style="margin-top: 10px; width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>Fx</th> <th>Mx</th> <th>Fy</th> <th>My</th> <th>Fz</th> <th>Mz</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>剛性抵抗力</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>減衰抵抗力</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p style="color: red;">※“×”は、発生を想定していない作用力の方向を示す。</p> </div>		Fx	Mx	Fy	My	Fz	Mz	剛性抵抗力	○	×	×	×	×	×	減衰抵抗力	○	×	×	×	×	×
	Fx	Mx	Fy	My	Fz	Mz																
剛性抵抗力	○	×	×	×	×	×																
減衰抵抗力	○	×	×	×	×	×																
例基図 1. 作用力の方向の図示例																						
※抵抗力の方向を制御する部品が本技術に含まれる場合のその機能概要： クレピス等抵抗力の方向を制御する部品が本技術に含まれる場合など方向を制御する特別な機能を有する場合には、その機能概要を記載してください。																						
技術の概要	<p>①減衰機構の区別：<input type="checkbox"/>履歴型, <input type="checkbox"/>粘性型, <input type="checkbox"/>摩擦型, <input type="checkbox"/>その他 ()</p> <p>②標準的な形状・寸法・重量</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <table border="1" style="width: 50%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">本技術単体（ダンパー本体）寸法</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px; text-align: center;"> ※B1、B2寸法は、参考資料3.を参照し、無応力の状態での製品寸法を記入してください。なお、本寸法提示は、既存のパッケージを添付資料として添付していただくことでも結構です。  製品単体重量: ○○kg </td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">ダンパー本体 (本技術)</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 50%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">本技術と取付け部（本技術対象外）との境界</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px; text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">ダンパー本体 (本技術)</td> </tr> </table> </div>	本技術単体（ダンパー本体）寸法	※B1、B2寸法は、参考資料3.を参照し、無応力の状態での製品寸法を記入してください。なお、本寸法提示は、既存のパッケージを添付資料として添付していただくことでも結構です。  製品単体重量: ○○kg	ダンパー本体 (本技術)	本技術と取付け部（本技術対象外）との境界		ダンパー本体 (本技術)															
本技術単体（ダンパー本体）寸法																						
※B1、B2寸法は、参考資料3.を参照し、無応力の状態での製品寸法を記入してください。なお、本寸法提示は、既存のパッケージを添付資料として添付していただくことでも結構です。  製品単体重量: ○○kg																						
ダンパー本体 (本技術)																						
本技術と取付け部（本技術対象外）との境界																						
																						
ダンパー本体 (本技術)																						
例基図 2. 本技術の概要説明図の作成例																						
③その他適用性に関する特記事項：																						
1)適用上の制約： <input type="checkbox"/> 新設橋梁のみ適用可能 : 理由 () <input type="checkbox"/> 既設耐震補強のみ適用可能 : 理由 ()																						
2)道示適合性： 応募した技術が道路橋示方書の規定に抵触していないことの説明（理由）を簡潔に記述してください。																						
3)付加機能の有無： <input type="checkbox"/> あり / <input type="checkbox"/> なし 付加機能の概要： 橋を構成する部材としての耐荷性能および減衰性能以外の付加機能を有する技術である場合には、その付加機能の概要を記載してください。																						
④カタログ等資料の添付： <input type="checkbox"/> あり / <input type="checkbox"/> なし (添付資料 No. :)																						

技術基本情報確認書

制震原理 (減衰機構)	<ul style="list-style-type: none"> ・本技術の減衰機能が発揮されるメカニズムについて簡潔に説明してください。 ・本技術が、橋を構成する部材としての耐荷性能や減衰性能以外の付加機能（例えば、落橋防止構造としての機能など）を有する場合には、減衰性能を付与するメカニズムに加え、その付加機能に移行するまでのメカニズムについても参考情報として記載してください。 ・本技術が、橋を構成する部材としての耐荷性能や減衰性能以外の付加機能を有する技術である場合には、その機能が耐荷性能や減衰性能に影響を及ぼさないことの説明（理由）をここに付記してください。
性能保証条件	<p>(ア) 可動範囲に関する条件</p> <p>①適用可能な最大振幅量：複数方向の減衰機能がある場合は、減衰の方向ごとに記入してください。 減衰の方向：例基図1の方向記号、最大振幅量：± mm</p> <p>②適用可能な可動速度：複数方向の減衰機能がある場合は、減衰の方向ごとに記入してください。 減衰の方向：例基図1の方向記号、可動速度：mm/sec</p> <p>③その他の条件：可動範囲や上記の最大振幅を許容する上での前提条件があれば記入してください。</p> <p>(イ) 外的な諸条件</p> <p>①適用外気温の範囲： °C～ °C</p> <p>②積雪地域への対応可否：□対応可／□対応不可 (対応可否にあたって条件等がある場合は、その内容を記入ください。)</p> <p>③塩害地域への対応可否：□対応可／□対応不可 (対応可否にあたって条件等がある場合は、その内容を記入ください。)</p> <p>④対応可能な地形条件：□陸上、□河川上、□海上</p> <p>⑤その他の特殊環境条件への適用性特筆事項：</p>
経済性	<p>①製品の参考価格：本技術情報に記載の製品の価格を記入ください。 (製作数量により価格が異なる場合等、参考価格に前提条件があればここに記入ください。)</p> <p>②標準納期：(コメントあれば記入ください。)</p> <p>③その他参考となる情報： 初期費用以外に、維持管理費や耐久性を考慮した場合の交換費用等を考慮した場合の本技術の経済的特筆事項があれば記入してください。</p>